

令和2年度 第2回緑高運営協議会 議事録

1 日 時 令和2年11月30日(月) 午後14時30分～16時10分

2 会 場 本校 会議室

3 出席委員

氏 名	役 職 等	備考
重田 諭吉(会長)	横浜市立大学名誉教授	
志村 美佳(副会長)	後援三徳会(本校保護者後援会)前理事長	
秋山 晶子	本校校長	
佐久間 弘子	中区本牧緑ヶ丘自治会会長	欠席
遠藤 五郎	中区本牧緑ヶ丘町内会総務担当	
新井 立夫	文教大学経営学部教授	
高橋 秀吉	横浜市立本牧中学校校長	欠席
池田 加津男	牧陵会(本校同窓会)会長	
石井 清	牧陵会(本校同窓会)参与	

4 内 容

- (1) 校長あいさつ
- (2) 今年度の活動報告
- (3) 質疑等
- (4) その他(事務連絡等)

【各委員より】

○進路のところについて

- ・大学も対応に慌てている。→その辺の対応については高校側も適宜対応していく必要がある。
- ・日本学生支援機構→確かに借金ではあるが、経済的に不安な家庭も増えてくるだろう。給付型もある。予約制度も活用してほしい。

○消毒や清掃について

- ・教員の負担を減らしたほうが良い。→お金を使って業者を入れるなど。

○大学のオンライン授業について①

- ・ほとんどの大学がオンライン授業である。→レポートを書く能力を向上するような授業を高校でも展開してほしい。文章能力の向上も特色としてあげていくべき。特別な子だけが書けるのではなく、「こういうことをしたら書けるようになる」という指導がほしい。
- ・オンライン授業の質が大学によって違う。→卒業生から情報を集めて、在校生へのアドバイスとしてほしい。

○登下校中のマナーについて

・道をふさいでしまったりということはあるが、緑高生が「うるさい」ということは聞いたことがない。高校生だから友達とおしゃべりしながら帰ることもあるのではないか。

○銀杏の木について

・体育館の裏に銀杏アレルギーの方が住んでいる。

→（回答）先日住民の方から落ち葉について連絡があり、清掃した。毎年1年生が年に2回掃除をしているが、今年はその機会がなかった。

○大学のオンライン授業について②

・大きい大学だと対面とオンライン授業の実際の併用が難しい（ネット環境など）。

・スマホベースのため、キーボード入力ができない学生が多い。キーボード入力の指導を高校でもしっかり行ってほしい。

・対面ではなく、オンラインだと誰かに影響された「気づき」が少ない。

・情報倫理もしっかりと。

○進路（学校推薦型について）

・学校推薦型の日付問題については、多分私学の大学で、文科省が出している通知の内容を守る大学と守らない大学があることによるだろう。

・調査書作成に関してだんだん手間も増えてくる。大学が入試の際にどのようなところを評価しているのかりサーチしてほしい。

○百周年事業について

・同窓会としてもがんばっていきたい

・生徒たちにとって、「いきる事業」になってほしい。

・ウィズコロナの際の対応策を考える必要あり。

・校史資料室もいかしてほしい。

・年明けから同窓会も動いていこうかなという予定。

○地域からの提案

・高齢者が増えてきた。本校の2・3年生に地域の小学生などのために学習支援を行ってほしい。

・地域とのつながりを大切にしてほしい。

その他（事務連絡等）

・第3回の開催日程について